（様式T01）

|  |
| --- |
| １．データ移行の考え方が本学に適しているか（25点） |
| 下記データ移行について説明してください。   1. 現行システムの科目コードは継続して利用できるか。 2. 移行後の確認方法及びデータ移行に係る大学側の作業負荷を説明してください。 |
|  |

（様式T02）

|  |
| --- |
| ２．データベースについて下記項目を説明してください。（25点） |
| 下記データベースについて説明してください。   1. データベースに自由にアクセスできるか又はそれに代わるデータベースビューが準備されているか。 2. ①のしくみを使って本学職員がEUC開発する場合の支援について 3. 本番開始後に大学側が要望するアクセスできるテーブル又はビューの追加やデータ項目の追加に答えられるか。 |
|  |

（様式T03）

|  |
| --- |
| ３．構築全体計画について提案してください。（50点） |
| 学務システム構築の全体計画について開発体制、プロジェクトの進め方や構築スケジュール（週単位）等を考慮して提案してください。 |
|  |

（様式T04）

|  |
| --- |
| ４．技術力：下記項目を説明してください。（10点） |
| 過去５年間で仮想基盤環境(Vmware等)で学務システム等を稼働させた実績を記述してください。 |
|  |

（様式T05）

|  |
| --- |
| ５．セキュリティ対策とその効果を含めて具体的に説明してください。（10点） |
| 下記セキュリティについて説明してください。  ①ウェブシステムとしてとられているセキュリティ対策を説明してください。  ②第三者によるソフトウェアテストやセキュリティ診断を過去に実施したことがあるか。 |
|  |

（様式T06）

|  |
| --- |
| ６．要求機能全体が統合システムとして機能するか説明してください。（10点） |
| 統合システムとして、下記について説明してください。   1. データベースの構成を説明してください。複数ある場合はデータの整合性について説明してください。 2. 権限設定が一元管理されているか |
|  |

（様式T07, T08, T09）

|  |
| --- |
| ７．保守体制について提案してください。（30点） |
| 以下の保守項目について提案してください。   1. 保守履歴について   問い合わせ履歴は本学職員が容易に確認できるか   1. 24時間365日保守案件を受け付けるしくみはあるか 2. 運用支援について 3. 研修サービスについて 4. 不具合が発生した場合の保証期間について 5. 障害時の対応について   データバックアップからの復旧が迅速に行えるか   1. 検証系（テスト系）の環境を有し、本番系からのデータコピーが一括及びサブシステム単位に行えるか。 |
|  |

（様式T10, T11）

|  |
| --- |
| ８．実績（15点） |
| 以下について学生数5,000人以上の大学での実績を説明してください。   1. 学務システムの開発・導入実績について（過去の累積） 2. 学務システムの現時点の稼働実績について（過去５年間） 3. 学務システムの保守の実績について（過去５年間） |
|  |

（様式T12, T13）

|  |
| --- |
| ９．製品について（10点） |
| 以下について詳細に説明してください。   1. 製品の開発はどのようにして行われているのか 2. 製品の信頼性はどのようにして担保しているのか |
|  |

（様式T14）

|  |
| --- |
| １０．企業の信頼性について（5点） |
| 情報セキュリティマネジメントシステムISO/IEC 27001またはJIS Q 27001についての取得状況について説明してください。 |
|  |